# バッチ処理でhakoを使う話

① @hoshinotsuyoshi / feedforce.lnc.

2016/10/12

#### Me

• • • @hoshinotsuyoshi

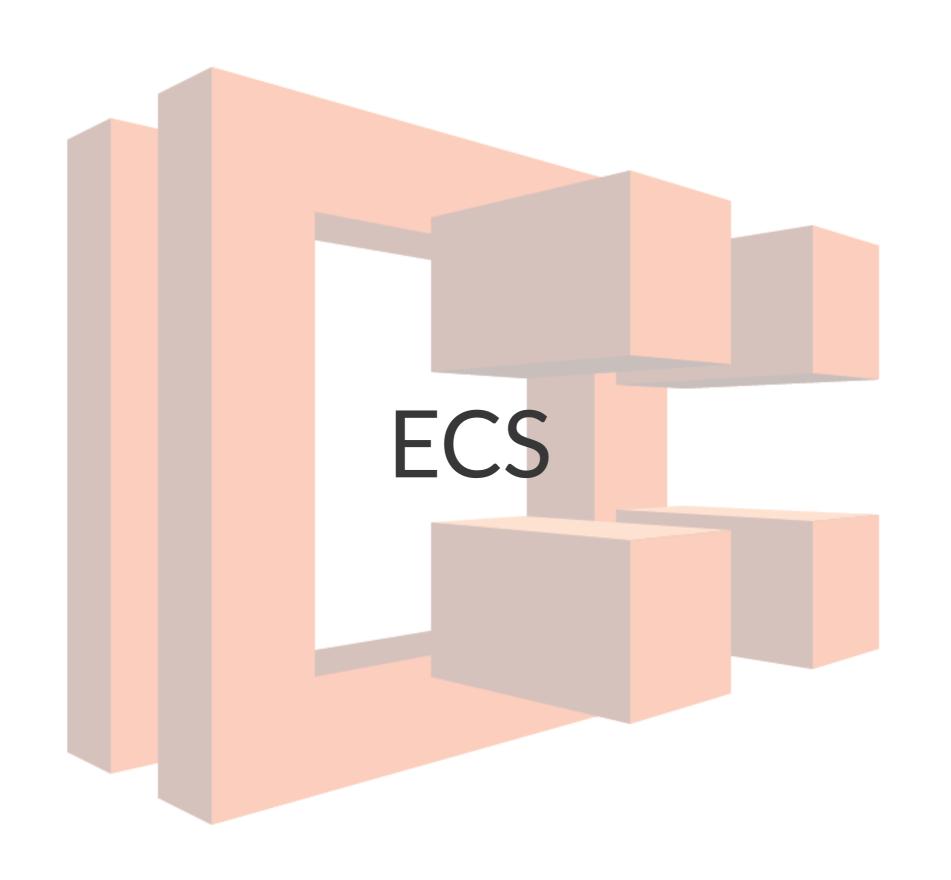




• 2014~ feedforce.Inc.

### バッチ処理

- cronだと
  - 高い可用性を得るのが難しい
  - リソースに応じたスケジューリングが難しい



# EC2 Container Service Product Details

"You can run anything: applications, batch jobs, or microservices."

### ECSでバッチ処理するには

- 1. TaskDefinitionの登録して
  - \$ aws ecs register-task-definition
- 2. Taskを実行する!
  - \$ aws ecs run-task
- 3. 以上!(基本的には)

### その他の問題

• オートスケーリングさせなきゃ... 😢

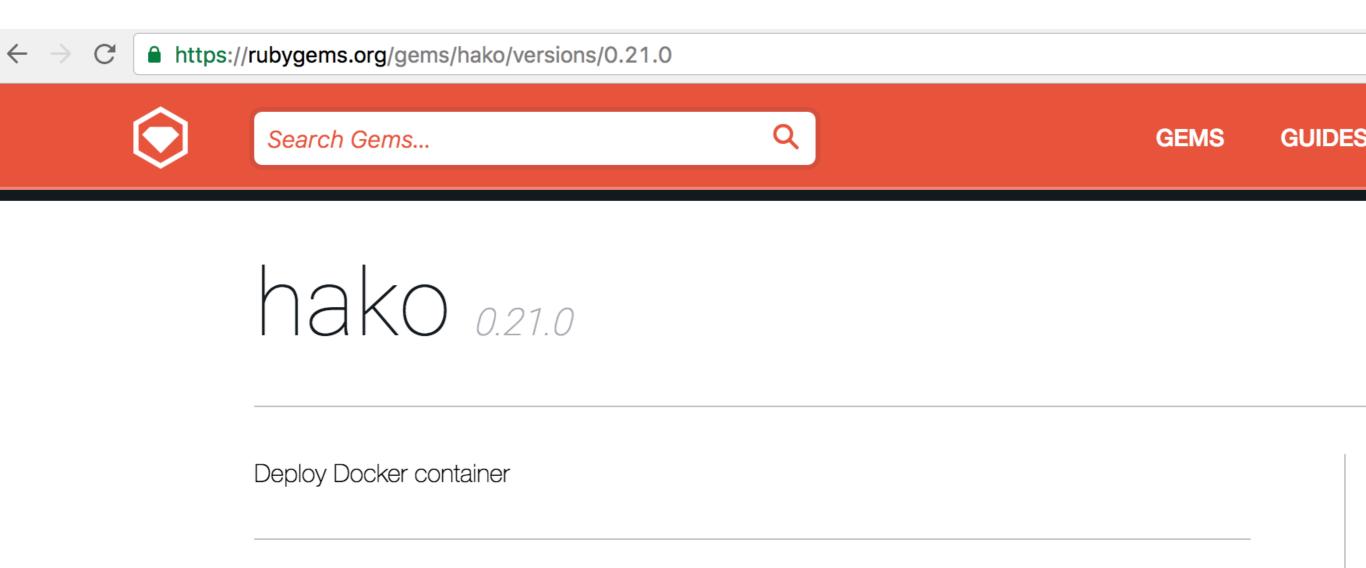


- デプロイのたびにTaskDefinition登録してた
- 登録済みかどうかのチェックがだるい

•

2016年9月

?「hakoのoneshot で良さそう」

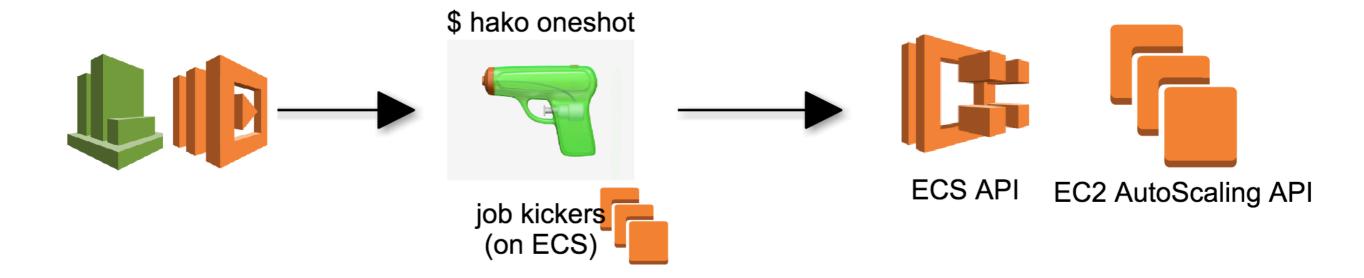


### \$ hako oneshot \square

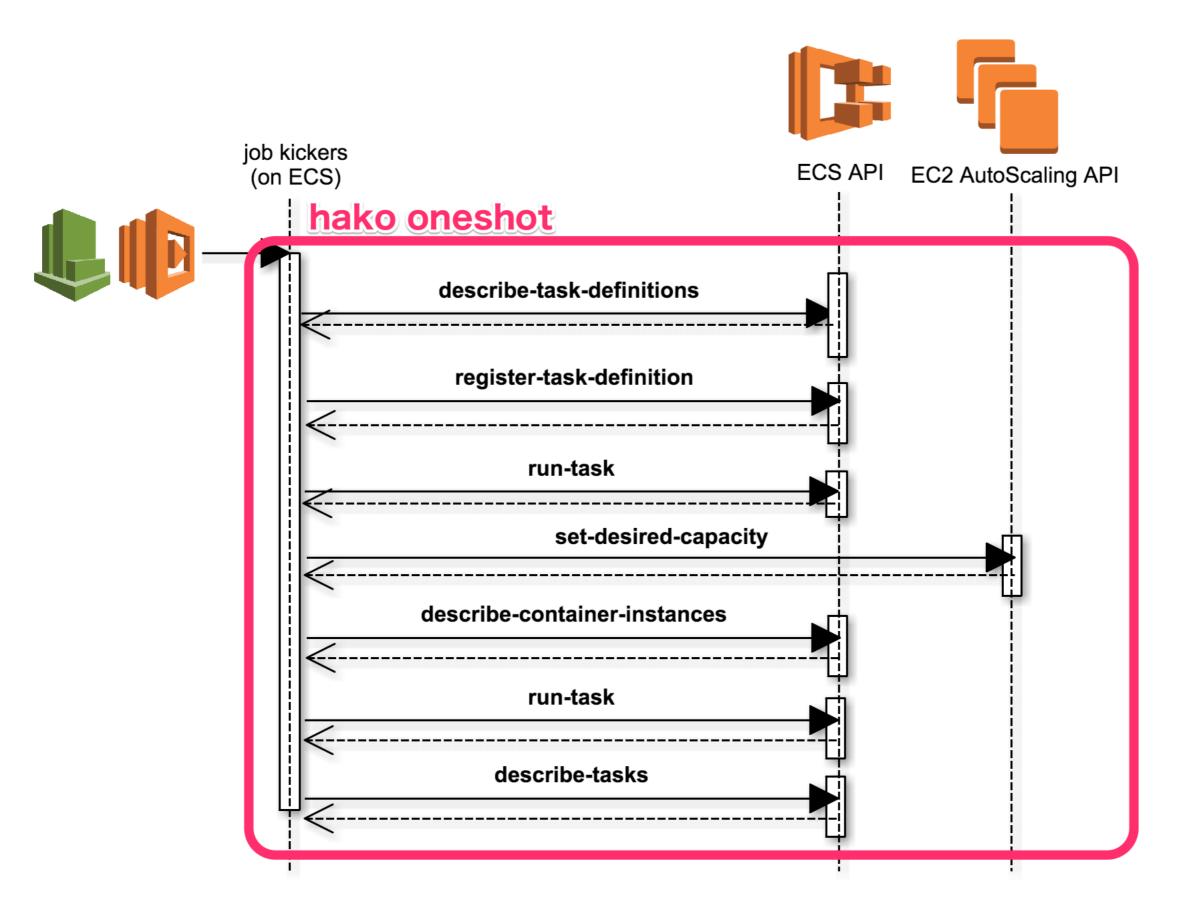
● hako oneshot はYAMLの定義に従って ECS の RunTask API を呼び出すコマンド \*\*

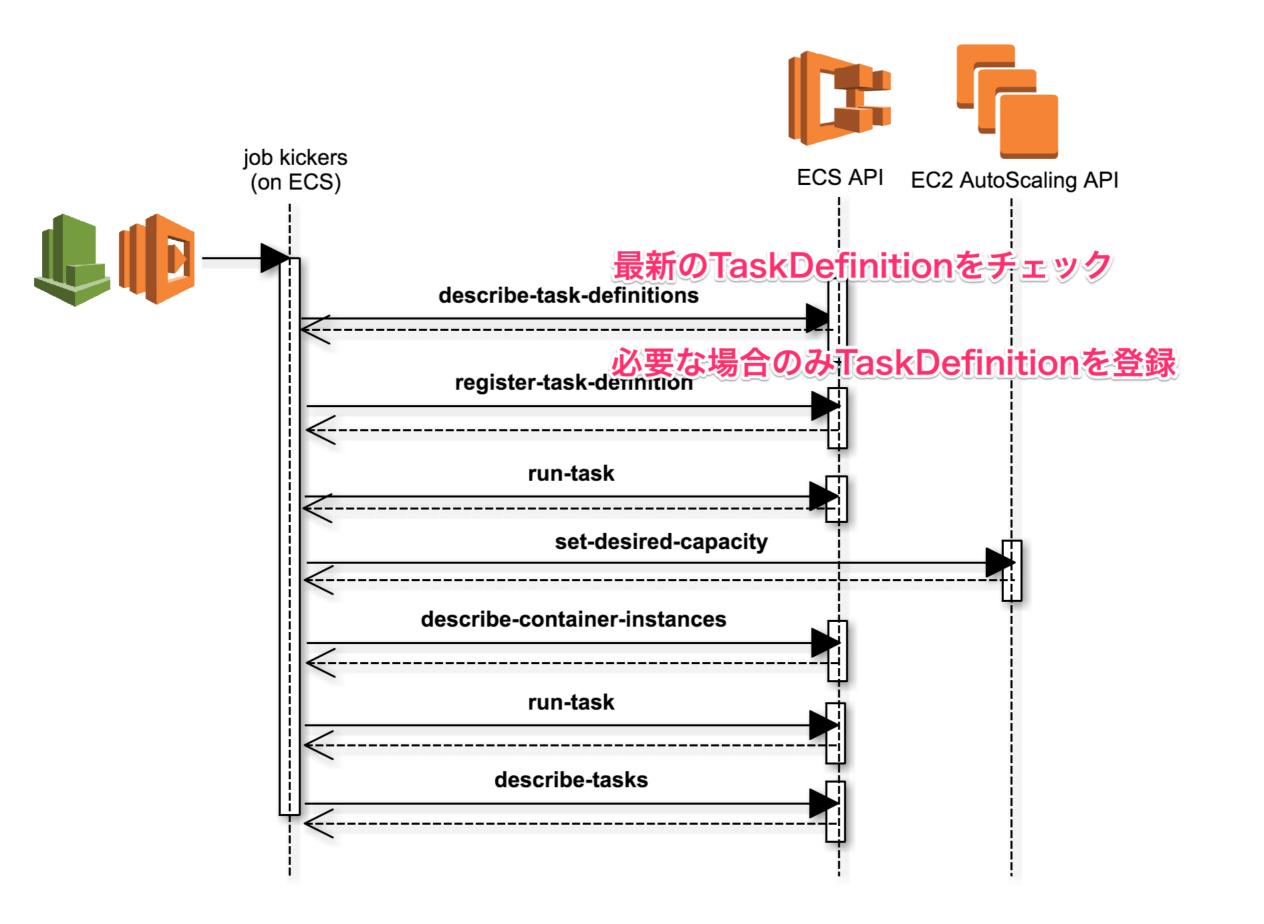
- ECS を利用したオフラインジョブの実行環境 - クックパッド開発者ブログ

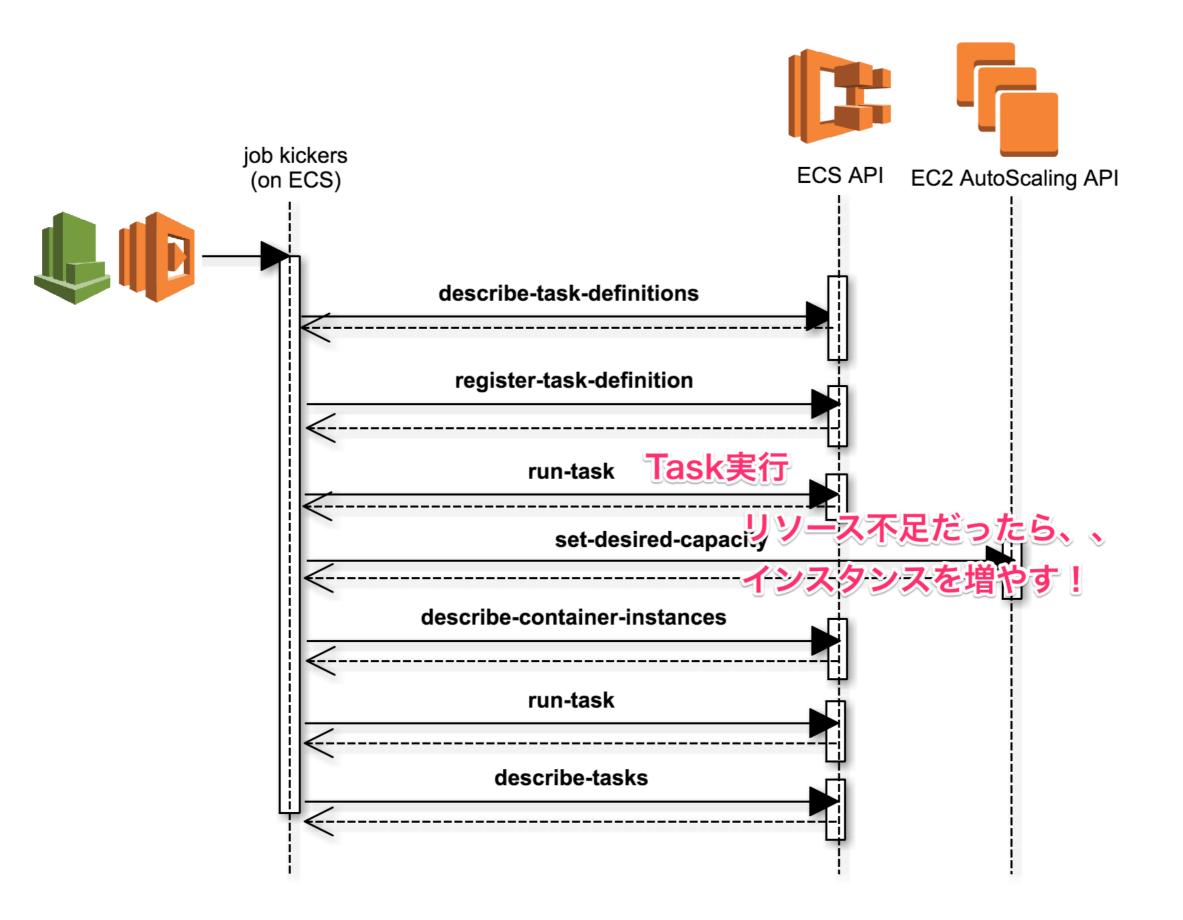
## こんなかんじになった

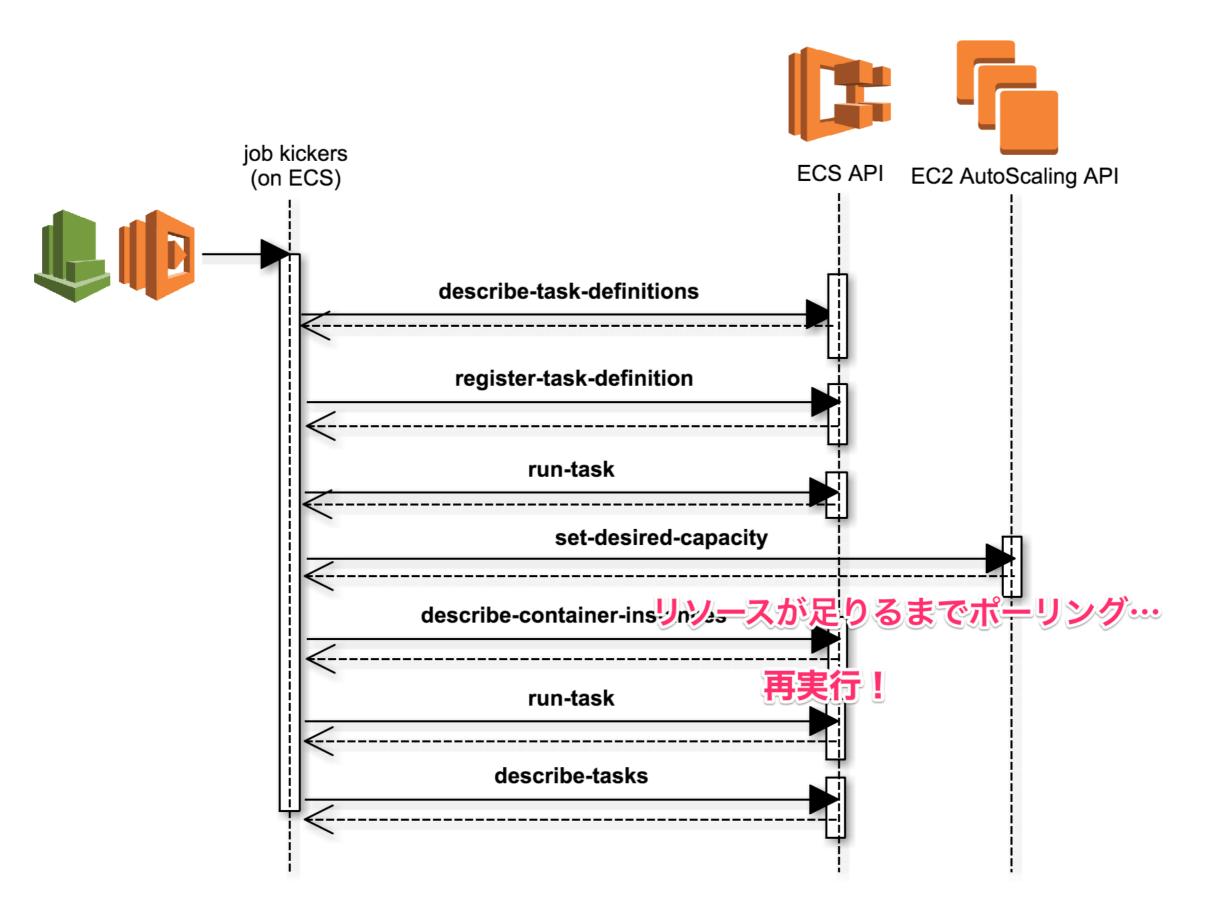


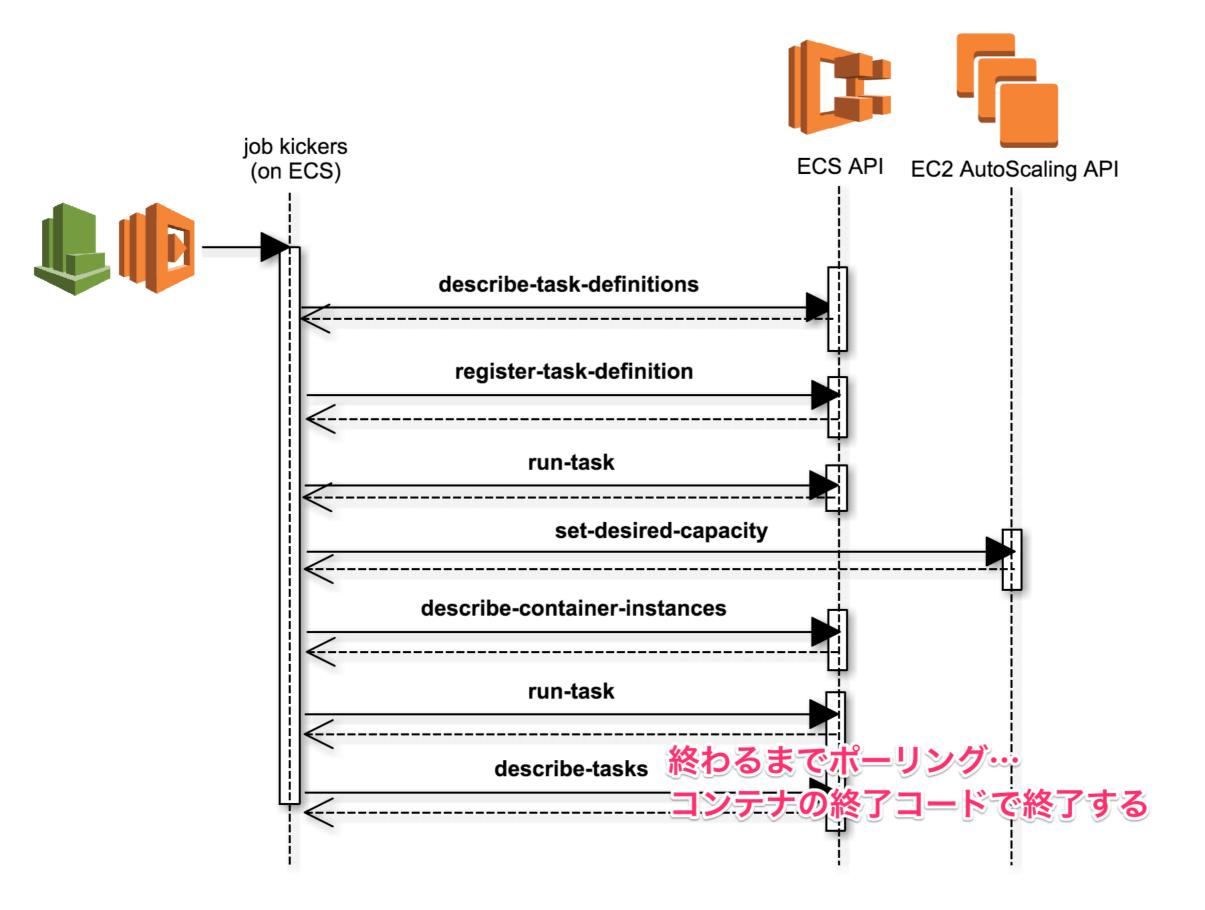
# ずの中身











### ▼ TaskDefinitionが増えづらい 🎉

- TaskDefinitionを重複登録しない仕組みがある
  - (たまに登録されちゃうパターンがある)
    - (ソース読んで直したり、yamlの書き方で回避 する)

### 自動scale out 🎉

- リソースが足りないときの自動scale out
- autoscaling\_group\_for\_oneshot を指定すればお k

```
scheduler:
```

- yaml何) autoscaling\_group\_for\_oneshot: (オートスケーリンググループ名)
- リソースが足りない場合はdesiredが 1 増える
  - この1はハードコード

### まとめ

- hako oneshot っを使うことにより
  - 余分なTaskDefinition登録が減った
  - 自動scale outも面倒見てくれる
  - ECS API叩く自前コードが減った

#### 参考文献

- AWS \_ Amazon EC2 Container Service \_ Product Details
  - https://aws.amazon.com/ecs/details/?nc1=h\_ls
- eagletmt/hako
  - https://github.com/eagletmt/hako

#### 参考文献

- ECS を利用したオフラインジョブの実行環境 クックパッド開発者ブログ
  - http://techlife.cookpad.com/entry/ 2016/09/09/235007